



会報

DISTRICT 353

CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

例会場 鶴岡市本町二丁目
ひ さ ご や

例会日 毎週 火曜日
P.M 12:30~1:30

事務所 鶴岡市馬場町
商工会議所内
☎ 0235 ☎ 5775

会 長：三 井 賢 二
幹 事：高 橋 正 太 郎

会報はご家族みんなで読みましょう

"Good will begins with you"

By ERNST G. BREITHOLTZ

「善意は先ずあなたから」

1971・1972

第 621 号 1971.9.21 (火) (くもりのちあめ)

〔I〕出席報告

本日 の 出 席	会員数	62名	欠	阿宗君、阿部(公)君、 荒明君、長谷川(文)君 長谷川(悦)君、早坂 (徳)君、小花君、平田君 上林君、橋浦君、今間君 三浦君、男網君、中山君 小野寺君、齋藤(得)君 齋藤(信)君、鈴木(善)君 高橋君、藪田君
	出席数	42名	席	
	出席率	67.74%	者	

前 回 の 出 席	前回 出席率	69.35%	メ ー ク ア ッ プ ン	齋藤(信)君-仙台南RC 阿宗君-新庄RC 藪田君-米沢RC 阿部(襄)君、張君、黒 谷君、嶺岸君、三井(健) 君、中山君-鶴岡西RC
	修正 出席数	52名		
	確定 出席率	83.87%		

〔II〕お客さま

今 回 前 回 ま で 9 月 計 36 名	鶴岡西	鶴岡西	鶴岡西
	4名 桜井瑞男君	菅原年雄君	原田行雄君
	32名 鶴岡西		
36名 帯谷義雄君			

〔III〕会長報告

1. ロータリー財団積立金が当クラブで700%達成の正式の文書が R. I より到着しております。
2. グループ交換のためオーストラリア派遣の当クラブの候補として荘銀の本間俊雄君を推選致しておりましたが、正式に決定し来年二月初めより6週間オーストラリアに行くことになりました。今度の地区大会で全員に紹介するため御同行されたいとのことでした。
3. 先日鹿兒島の西郷氏より御礼状が届いております。(全文掲載します。)
4. 今朝、市役所より連絡あり、正式ではありませんが10月6日ニューブランズウィッ

クの警察署長オブライエン夫妻が鶴岡に来られるとのことです。

9:40 山形空港着

12:00 鶴岡着

22:07 鶴岡発の予定ですが詳細については現在問合せ中とのことです。

〔Ⅳ〕西郷隆永氏よりの御礼状

拝啓 その後益々御清栄に涉らせられ大慶に存じ上げます。

私共使節団の一行が錦地に参上致しました折には、尊台始め御一同様の御誠交による御歓待を賜わり御蔭様にて終始感激の中にも真に有意義に錦地訪問の使命を果すことが出来ました。衷心より厚くお礼を申し上げます。特に尊台外鶴岡ロータリークラブの方々には御出迎えを戴きました上に小生の為に御心尽しの宴席迄御高配下さいまして感激の外御座いませんでした。私共一行の方からロータリークラブの親近さには感心され大したものなどの感歎の声も聞かれ面目を施しました。有難う存じました。

私共の西ロータリー宛の御芳情の品々は私家庭の都合で暫く滞京の上帰鹿致し届けますので遅れて失礼で御座いますが何卒御了承の程お願い致します。

また離庄に当りましては雨中態々御見送りを戴きました上に結構な御品沢山頂戴致しまして御厚情の程有難く厚くお礼申し上げます。西クラブには御土産のこと報告致しました。

敬具

9月13日 西郷隆永

鶴岡ロータリークラブ会長

三井賢二様

〔Ⅴ〕英語弁論大会に出席して

阿部裏会員

9月18日(土)に青年センターに於て田川地区の中学・高校生の英語弁論大会がありました。例年の通り優勝カップを2個出してありますので、会長に代り出席して来ました。中学生の部は出場者32名、高校の部は10名でした。審査の結果中学生の部では余目中の安達秀樹君、高校の部では鶴南校の大沼まち子さんが優勝お二人にカップを差上げました。お二人とも大変喜んでおり、ロータリーの皆様によりしくお伝え下さいとのことでした。

〔Ⅵ〕鮫島氏よりの礼状紹介

安藤会員昨日鹿児島西クラブの鮫島さんよりお葉書を頂きました。此の頃鹿児島島の御一行が来られた時の様子を私信で連絡申し上げたのに対する御返事でした。

住所 鹿児島市荒田1-32-6

鮫島志芽太

拝復 御親書只今拝読、御懇切な御報告御様子くわしくわかりました。

野津先生、西郷大兄より、錦地大歓待のこと、貴台RC各位の御親切のことよくうかがいました。本日の例会で貴RC会長のごあいさつ文、くわしく紹介がありました。友愛の灯、花ローソク感謝に堪えません。又大兄の

御心遣いうれしく皆と話し、感謝申し上げた次第でした。皆さんによろしく御礼を言ってお下さい。尚小生文、松柏会誌9、10月号に載るそうです。御参考までにこの次は御来鹿下さい。

〔VII〕プログラム委員会よりお願い

新穂 会員

前々より良いプログラムを組みたいと考えておりましたが、なかなか思う様に行きません。皆さんの中で、良いスピーカーを御存知の方は我々の方に御推選頂き度いと思えます。

スピーカーが予定されて居りながら、更に予定外のスピーチがある場合には、前もって会長又はプログラム委員会に御報告下さる様お願い致します。

プログラムは例会には欠くことの出来ないものですが、今後は出来るだけ硬軟をとりまぜて、より良いものにして行きたいと存じます。皆様の御協力をお願いする次第です。

〔VIII〕経済漫談

池内方平君

前々回の例会でアメリカのドル防衛の問題について10分ばかり話して尻きれになってしまった様な気がします。

その後8月16日に、ニクソンが声明を出して、約1ヶ月以上経過しまして9月に入って10ヶ国の蔵相代理会議があり、更に9日には日米貿易経済合同委員会、ロンドンで19日

より10ヶ国蔵相会議、27日I.M.F総会、その前25日頃蔵相代理(専門会議)と国際会議がつづいています。最近の新聞によると、現在の変動相場制とアメリカの貿易課徴金の問題は解決せず年を越すかも知れないと云うのが大勢を占めている様です。日本の経済界は今変動相場制をとっているために、仲々輸出契約がまとまらないことに於て不安になって居ります。

財界としては、一刻も早く固定相場制に切換えなくてはならないとの意見がある様ですが、水田蔵相がロンドン会議に行ってからの方考え方としては、日本だけが、そうあせても仕方がないのではないかと、もうしばらく我慢して今の変動相場制をやって行く外ない、ということの様です。

現在の日本の変動相場制そのものは大体6~7%程ドルに対して円が高いところにある訳ですが、これも日銀、大蔵省の干渉に問題があるので、これを各国は、日本の制限相場という形のものに対して、とかくの批判がある様です。これからは実際の日本の円の力がどの位あるのかはセーブしない様な交換が行わなければ解らないとのこと。難しい段階が年内続いた場合中小企業では年末をうまく乗り切れるかは不明です。

ドルショックの来る前から(昨年秋頃)不景気が大きくなり、円対策として8項目をもって、出来るだけ日本の景気をあげ消費を増して対米間の20億ドルの受取り勘定をへらすという形で円の切上げを押えたい考え方であった様ですが、他国では日本の努力はあまり

かっていない様です。

日本の46年の成長率は10.1%見込んで居た様ですが7、8月頃でもうすでに6~7%に降っています。景気対策によってどこまで支えることが出来るだろうかということですが実際問題にはもっと下るだろうと考えられます。来年がもっと深刻になった場合には、成長率は3~4%位になるのではないかと考えられます。この様になった場合、日本の大企業並びに中小企業はどうなるかということは心配すれば限りのないことです。根本的に考えますと、日本の経済が過去15年間に大変な成長をしたということは原因があってこの様な結果を生んだ訳でアメリカとの貿易のみでは解決出来ないと思います。

私なりの考えで申しますと今から15年前昭和30年に入ってから日本の成長を助けた大きな柱は自動車産業と電子産業の2つではないかと思えます。然しこの2つも限界に来ており新しい企業があれば又成長をつづけるでしょうがそれも見当らず成長が降り坂に向って居る時にドル防衛問題が出て日本経済はダブルパンチを喰った訳です。これを切り抜けるのは並大抵の事ではないと思えます。日本の成長は世界の最も成長している国の倍の成長、日本以外では5~6%が最高ですが日本は100%程度の成長率をもっていなければ不況感があるというので10%程度を予定していたのですがもう下って居り更に下るであろうと考えますと当分の間不況感はつづくであろうと思えます。この様な状況下でありますのでこれからの情報を確実に受入れて小は小

なりの対策があると思いますので御準備された方が良いのではないかと存じます。

〔Ⅹ〕 幹事報告

(1) 会報到着

石巻東RC 福島北RC

(2) 例会変更

山形RC 9月22日(水) PM3.00

丸久5F

天童RC 9月25日(土) PM5.40

舞鶴荘